



平成 30 年 10 月 11 日

各 位

会社名 株 式 会 社 松 屋
 代表者 代表取締役社長執行役員 秋田 正紀
 (コード番号 8237 東証第一部)
 問合せ先 総務部コーポレートコミュニケーション課
 課長 関 泰程
 (TEL. 代表 03-3567-1211)

平成 31 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想との差異

および平成 31 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 4 月 12 日に公表いたしました平成 31 年 2 月期 (平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日) の第 2 四半期 (累計) 業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 4 月 12 日に公表いたしました平成 31 年 2 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想数値との差異 (平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	43,000	500	400	300	5.66
実 績 (B)	44,745	567	582	441	8.34
増 減 額 (B-A)	1,745	67	182	141	—
増 減 率 (%)	4.1	13.4	45.6	47.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 2 月期第 2 四半期)	42,662	562	563	258	4.88

(2) 個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	38,000	400	300	5.66
実 績 (B)	40,352	697	492	9.29
増 減 額 (B-A)	2,352	297	192	—
増 減 率 (%)	6.2	74.4	64.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 2 月期第 2 四半期)	37,583	526	351	6.63

(3) 業績予想との差異の理由

百貨店業におきまして、訪日外国人の来店増加により化粧品やラグジュアリーブランドが引き続き好調であったことで、免税売上高が前年実績を大きく上回りました。さらに、国内のお客様に対する売上高も好調に推移し、百貨店業の売上高が前回予想を上回ったことから、連結の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益および個別の売上高、経常利益、四半期純利益がそれぞれ前回予想を上回りました。

2. 平成31年2月期通期業績予想数値の修正、(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,000	2,200	2,100	1,400	26.43
今回発表予想(B)	93,000	2,000	1,900	1,400	26.43
増減額(B-A)	2,000	△200	△200	—	—
増減率(%)	2.2	△9.1	△9.5	—	—
(ご参考)前期通期実績 (平成30年2月期)	90,568	2,122	2,044	1,256	23.72

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	2,000	1,300	24.52
今回発表予想(B)	84,000	2,100	1,500	28.29
増減額(B-A)	2,000	100	200	—
増減率(%)	2.4	5.0	15.4	—
(ご参考)前期通期実績 (平成30年2月期)	80,333	1,946	1,291	24.35

(3) 修正の理由

平成31年2月期通期業績予想につきましては、第2四半期(累計)の実績および足元の業績動向を踏まえ、これを見直した結果、連結の売上高および個別の売上高、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見通しとなります。一方、子会社の業績が当初想定を下回る水準で推移しているため、連結の営業利益、経常利益がそれぞれ前回予想を下回る見通しとなりましたので、業期予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上